

# こども本の森を知りつくそう

～高校生の来場者をふやすために～

新しい『遠野物語』を創るプロジェクト I班

こども本の森遠野

内田書店



# こども本の森を知りつくそう

～高校生の来場者を増やすために～

## <課題>

- ・ 高校生の来場者数が少ない

## <対策>

- ・ 高校生向けのイベントを企画

## <計画>

- ・ 「出張こども本の森」
- ・ 高校生を招待&しおりプレゼント
- ・ ポイントカードを制作する



# 【①ポスター制作】

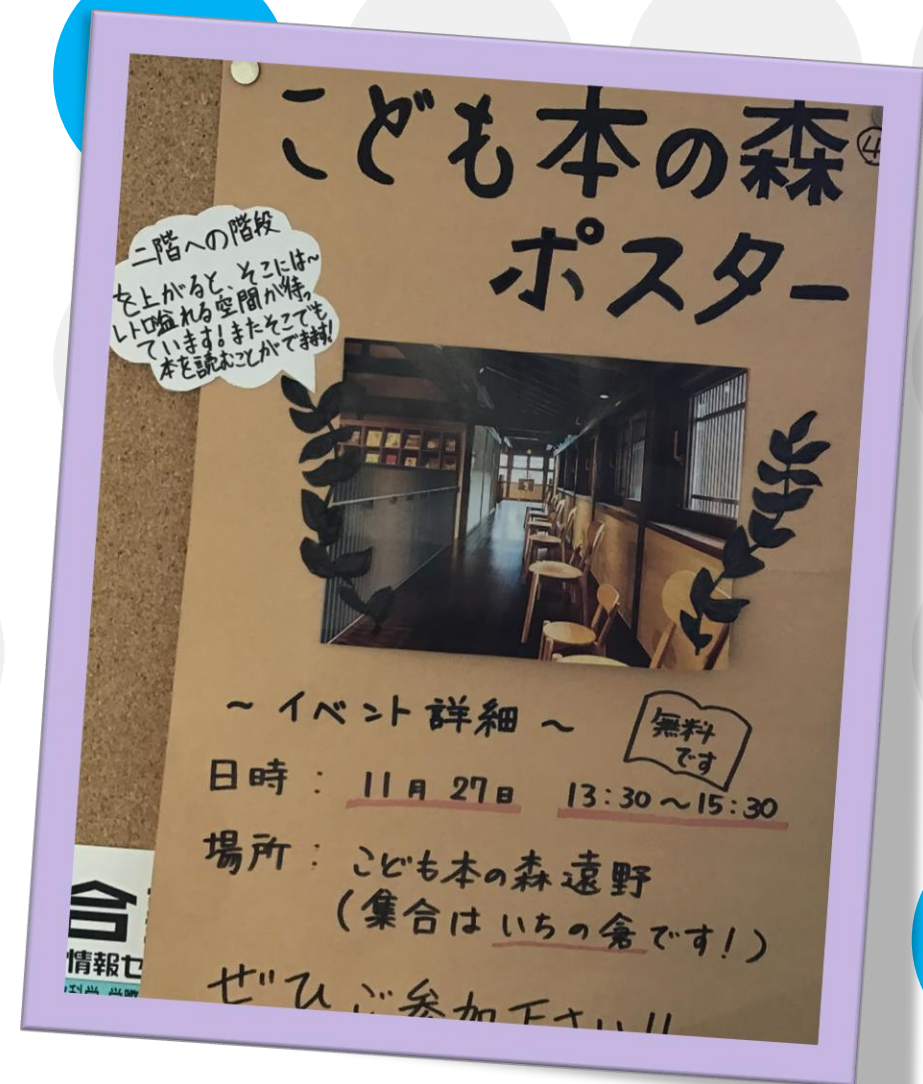
私達はこども本の森を知ってもらうためにポスターを作りました！

## <良かった点>

- ・ オリジナリティーあるポスターが作れた。
- ・ 制作を通してこども本の森の良い所を再確認できた。

## <反省点>

- ・ 制作がスムーズに進まなかった。
- ・ ポスターの中身が薄かった。





## 【②イベント企画】

### 「こども本の森を知りつくそう」

というテーマで、11月27日(日)にイベントを行いました。

#### ＜イベント内容＞

- ・クイズスタンプラリー
- ・ポイントカード、しおり配布

イベントを通して楽しく  
本に触れ合う場を作りました！



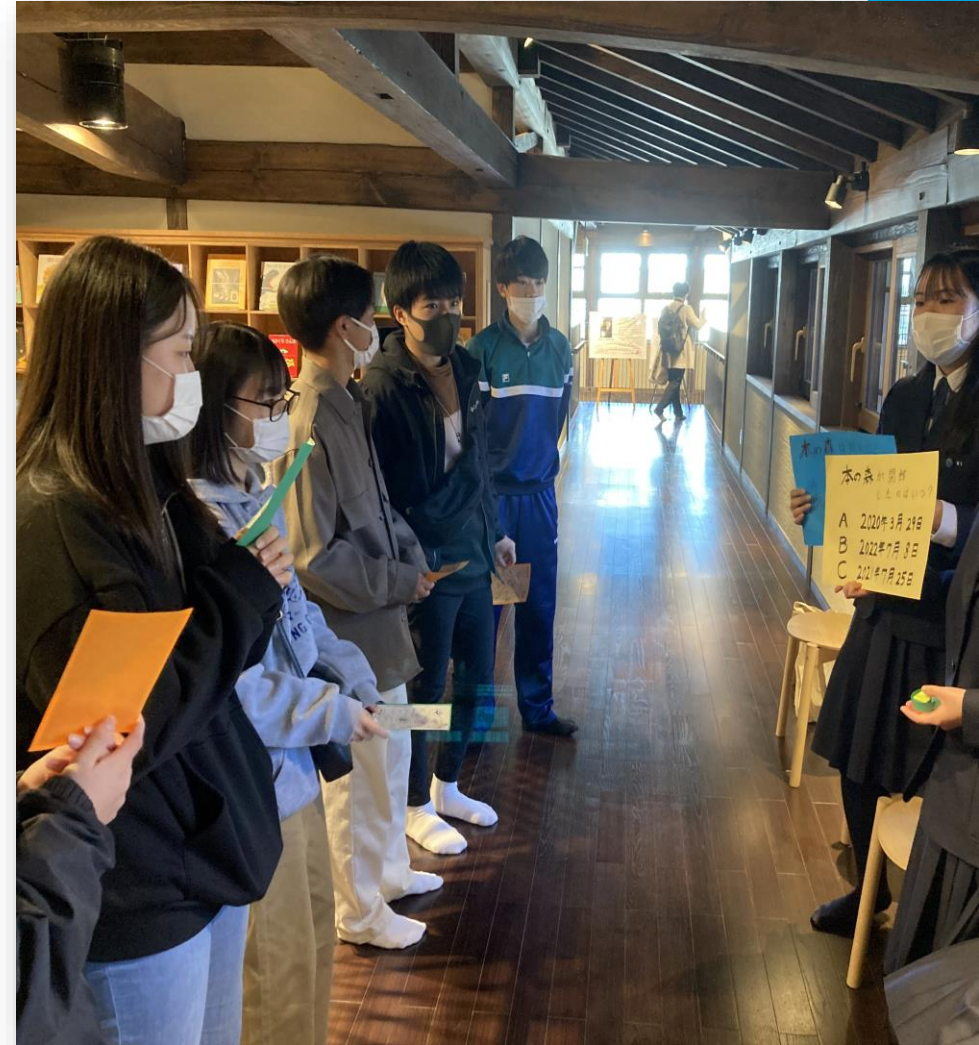
# 【③クイズ・スタンプラリー】

## ＜良かった点＞

- 本の森について知ってもらうことができた。
- クイズを紙にまとめ答えやすくてよかった。
- 責任を持ちやり遂げることができた。

## ＜悪かった点＞

- リハーサルや打ち合わせをしなかった。
- 問題だけで終わり、詳しい解説ができなかった。





# 【④しおり制作】

## <目標>

- ・ 来場者に喜んでもらえるしおりをプレゼントする。

そのために ↓

デザインを考える。例えば…遠野高校と本の森の  
コラボしおりを題材にし、手描きで**オリジナル**  
**しおり**を制作した。



# 【⑤ポイントカード】

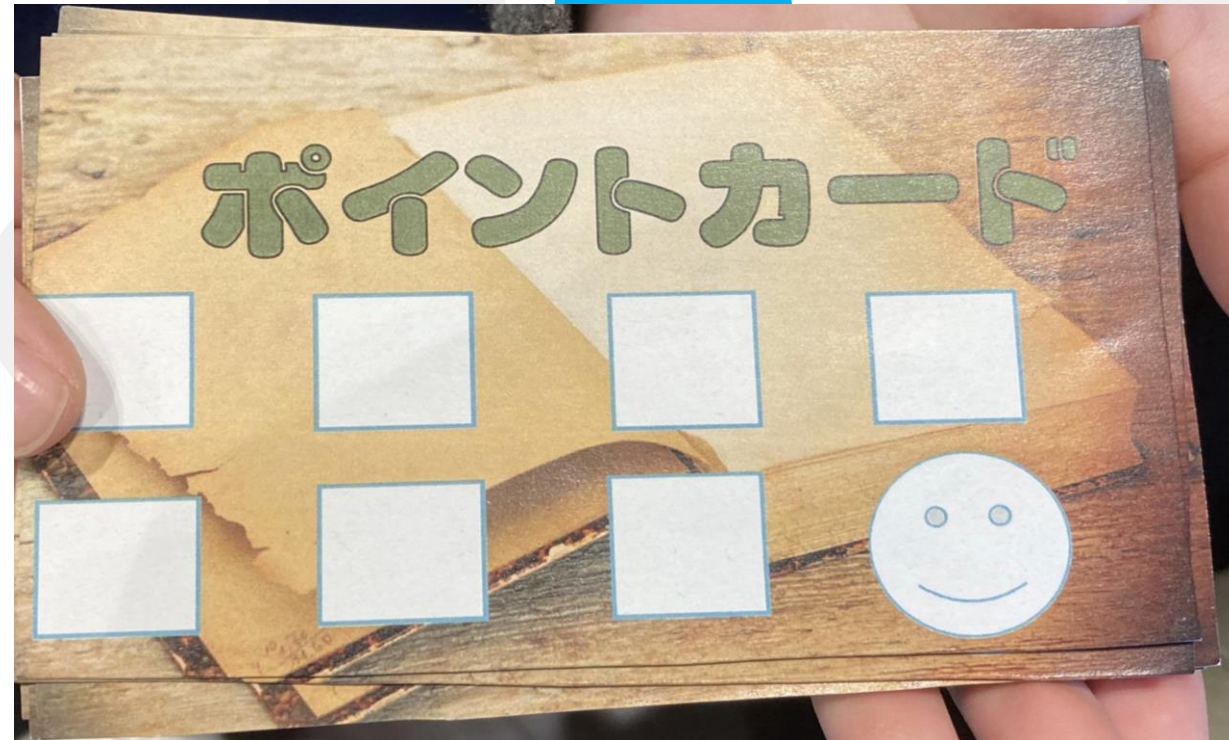
イベントに来場してくれた人に  
ポイントカードをプレゼントしました！

## ＜良かった点＞

- ・ 満足のいくようなカードを作れた。
- ・ 内田書店さんと本の森さんと話し合うことができた。

## ＜悪かった点＞

- ・ 計画的に余裕をもって行動ができなかった。





# 【⑥ イベント実施反省】

## <良かった点>

- ・ イベントを**臨機応変**に行うことができた。
- ・ 来客者一人ひとりへの**対応**が良かった。
- ・ スタンプラリーの用紙やポイントカードの**完成度**が高かった。

## <悪かった点>

- ・ 実施時の**名簿**がなかった。
- ・ **しおり**や**アンケート**が無かった。
- ・ **始まるギリギリ**まで準備が整わなかった。





# 【⑦今年度の活動を通して】

- ・ 高校生も行ける場所だと知ってもらえた。
- ・ 読書の意義を主体的に考えた。
- ・ 準備の段階で改善すべき点が見られた。
- ・ 来年度はインターネットを活用したい。
- ・ **参加人数を10倍に増やす方法を考える。**

協力 こども本の森遠野 立花聖子さん  
内田書店 内田正彦さん

**ご清聴ありがとうございました！**

新しい『遠野物語』を創るプロジェクト I班

